

令和元年度 事業報告

超高齢社会が進んでいる中、政府は高齢化に伴う課題に横断的に対応するための中長期的指針である「高齢社会対策大綱」を改定し、その中で年齢に関係なく高齢者が働きやすい社会の実現に向けた環境整備の一環として、改めてシルバー人材センター事業の推進を強く求めています。

当センターにおける新規入会会員は、企業における定年延長や再雇用の仕組みが整備されたことから入会者が減少しており、国が求めるセンター事業の推進に難をきたす状況となっています。

このため、当センターでは会員の拡大増強を最重要課題と位置づけ、センターの魅力や働くことの社会的価値を広く地域社会に発信し、入会者の獲得に努めてまいりました。この結果、特に女性会員の入会促進に重点をおいたことから、男性会員は前年度と同数の817名でしたが、女性会員は前年度より34名増の548名となり、総会員数も、前年度より34名増で1,365名となりました。

また本年度の事業実績としては、受託事業の実績額が前年度に比べ16,803千円の減で511,754千円、シルバー派遣事業の実績額が前年度に比べ12,524千円の増で202,999千円となり、この2つの事業を合わせた実績額は、前年度に比べ4,279千円減の714,753千円となりました。

一方収支決算では、シルバー派遣事業の実績が増加したことによる手数料、及び事務執行管理費の抑制に努めたことなどにより、当期収支差額が16,777千円となりました。

以下、事業実績等についてその概要を報告いたします。

■法人の状況に関する重要な事項

I シルバー人材センター事業（公益目的事業）

1 高年齢者の生きがいと社会参加の促進

高年齢者の生きがいと福祉の向上を図り、活力ある地域社会づくりに寄与するため、高年齢者の入会促進に努め、又、就業上必要な技能及び知識を付与することにより、高年齢者の能力や希望を生かした就業機会等を実現し、多様なニーズに応えました。

（1）会員の入会促進事業

高年齢者の入会を促進するために、入会説明会を毎月2回実施し、237人の方が入会しましたが退会者が203人となり、会員数は前年度より34人増の1,365人となりました。

(2) 受託及びシルバー派遣事業

公共、公社公団、民間企業、一般家庭などへ、会員の豊富な経験や能力を生かせる就業機会の開拓に努め、会員の皆さんにそれぞれの希望や能力に応じた就業提供を行いました。

① 受託事業

契約件数は、11,637件(△1.4%)で前年度と比較し160件の減となり、また、就業延人員は、105,602人で前年度と比較して56人の増となりました。契約金額は、511,754千円で、前年度と比較し16,803千円(△3.2%)の減となりました。

② シルバー派遣事業

契約件数は、338件(25.1%)で前年度と比較し68件の増となり、また、就業延人員は、41,073人(6.3%)で前年度と比較して2,438人の増となりました。契約金額は、202,999千円で、前年度と比較し12,524千円(6.6%)の増となりました。

③ 合 計

就業延人員	146,675人	(前年度比	1.7%)
契約金額	714,753千円	(前年度比	△0.6%)

(3) 講習会等の推進事業

生きがいや社会参加のため、就業を希望する高齢者を対象に、シルバー人材センターで就業が見込める技能・知識の講習を行い、就業機会の実現に努めました。

- ① 剪定班ランクアップ研修を2回実施、11名が参加し6名がランクアップ
- ② 剪定(初級)研修会を1回実施、9名が受講
- ③ 草刈機安全講習会を実施、17名が受講
- ④ シルバーふれあい教室では、新しい教室の実施に向け、スキルアップ研修を2回実施、延べ20名が受講

(4) 相談支援事業

高齢者ニーズ(就業、ボランティア活動等)に関する相談、情報提供を行うことにより、高齢者の能力や希望を生かした就業等の社会参加活動を推進しました。

- ① なんでも相談を毎月第1・3火曜日に実施、延べ17人の相談を受け、就業提供等を行いました。

2 普及啓発と就業機会の確保・拡大

(1) 普及啓発事業

センター事業が各界各層に正しく理解されるよう、普及啓発活動を積極的に推進しました。

- ① イオンモール徳島で会員の就業や活動風景のパネル展示、就業相談・仮会員登録コーナー、家族連れ向けにお菓子のつかみ取り等を行い、PR チラシや入会案内パンフレット等を配布するとともに、販促グッズとしてネーム入りエコバック、マスク、ポケットティッシュを397人にプレゼントしました。
- ② 会報誌「シルバーとくしま」を年3回発行し、会員及び各団体にセンター活動の情報を提供しました。

(2) 就業機会の確保・拡大事業

新規事業や新たな職種の拡大を目的として、就業開拓・促進委員会、安全・適正就業委員会、地域班等により広く意見を求め、会員の運営参画による事業運営の推進に努めました。

- ① 就業開拓・促進委員会を年4回開催し、就業機会の更なる拡大を図ることを目的とした「今後の活動方針」を協議・推進しました。
- ② ホームページにより就業情報を提供し就業に繋げました。

(3) 福祉・家事援助事業

介護保険制度の改定により、センターのライフサポートサービス事業で担う役割は、年々大きくなっています。センター会員である健康な高齢者が「福祉の受け手」から「福祉の担い手」になることを目指し活動を推進しました。

(4) 女性活動活性化事業

センターにおける女性会員の活動の充実や活性化に関する事項を協議、検討し、その対策を推進するため、次の事業を実施しました。

- ① 女性活動推進委員会を年3回開催しました。
- ② 女性活動推進員が、イオンモール徳島の普及啓発活動で、シルバー事業のPRや女性会員の入会促進活動を行いました。
- ③ 「シルバー手作りふれあい教室」は、学童保育クラブ等に会員が訪問し、工作、バルーンアート作り、英語、手品などの教室を用意し、夏休み・冬休み・春休みの期間に23回実施しました。
- ④ 「地域ふれあい教室」として、センター多目的室を日曜日に6回開放

し、地域の方と楽しみながら交流し、工作などの教室を実施しました。

3 安全・適正就業の推進

会員の就業にあたっては安全就業を最優先し、各種安全啓発活動を通して会員の安全就業を推進しました。また、就業内容や就業形態については、適正な内容での受注を行いました。

(1)安全就業推進事業

センター事業の運営において、会員の安全就業が最重要課題であり、会員の就業中の傷害・賠償事故及び就業途上における事故の防止対策等について、安全・適正就業委員会を中核に下記の事業に取り組みました。

- ① 委員会を4回開催し、事故原因の分析と防止策の検討や事故防止の啓発活動を実施するとともに、就業現場の巡回指導を3回実施し安全就業の指導に努めました。

○会員傷害・損害賠償事故発生状況

(単位:件)

区 分		H29年度	H30年度	R1年度
傷害 事故	就業中	8	12	8
	途上	2	2	0
	計	10	14	8
損害賠償		3	10	10
合 計		13	24	18

- ② 安全研修としては、入会受付時に安全就業のビデオを放映し、これから就業に付くための安全就業の意識の向上を図りました。
- ③ 草刈機安全講習会を実施し、安全意識の向上と安全対策の強化を図りました。
- ④ 啓発活動としては、会報誌に事故内容等を掲載し、安全意識の向上を図りました。

(2)適正就業推進事業

受託事業及びシルバー派遣事業の就業における内容や形態は、適正就業ガイドラインを基本として受注し、公平・公正な就業提供を行い、コンプライアンスを徹底し、安全・適正就業委員会を中核に、下記の事業に取り組みました。

- ① 委員会を4回開催し、適正な就業に基づき、ローテーション就業やグループ就業に努めました。
- ② 分かち合い就業に関する要綱に基づき、公共、公社・公団事業の就業場所の情報を提供し、選考基準に基づき15名が就業しました。
- ③ 適正就業ガイドラインのパンフレットを、会員及び発注者に配布し、適正な就業について周知を図りました。

4 組織体制の充実強化

センターの理念である「自主・自立、共働・共助」を基本とし、会員による自主的な組織運営を促進しました。

(1) 地区組織活性化事業

- ① 地区組織活動の活性化を図るため、地区長委員会を2回開催すると共に、年1回の地区総会を自主的に開催し、センター情報の提供や会員相互の意見交換を行い組織活動の充実を図りました。
- ② 出席率40%の目標を掲げ、地区総会では1地区、ボランティア活動では2地区が達成しました。

(2) 職域班組織活性化事業

- ① 職域班組織活動の活性化を推進するために、剪定班では年1回の総会及びボランティア活動を実施し、班員同士が情報を共有し班組織活動の充実を図りました。
- ③ 剪定班ランクアップ研修会を2回、剪定（初級）研修会を1回実施し、安全就業の徹底や技能・知識の向上に努めました。

5 指定管理者業務の推進

徳島市立考古資料館の指定管理者として、業務を推進しました。

6 その他

(1) 徳島県シルバー人材センター連合会が行う下記事業に参画しました。

- ・ シルバー派遣事業
- ・ 有料職業紹介事業
- ・ 役職員研修
- ・ 調査研究事業
- ・ 普及啓発活動事業
- ・ 安全・適正就業推進事業
- ・ 高年齢者活躍人材育成事業
- ・ 災害ボランティアネットワーク事業

(2)全シ協、四シ協主催の研修に参加しました。

II 法人管理

1 諸会議の開催

センターの管理運営及び事業運営の執行に関して必要な会議を、次のとおり開催しました。

会 議 名	開催回数
定時総会	年 1 回
理事会	年 6 回

2 センター事務局機能の充実

公益社団法人としての適正な事業運営と円滑な事業推進を図るため、各種研修会、講習会に参加し、センター職員の資質向上に努めました。

Ⅲ 事業実績報告

1 会員数

(単位:人)

区分		R元年度 A	H30年度 B	差引 (A - B)	伸率 %	構成比%	
						R1	H30
会員数		1,365	1,331	34	102.6%	100.0%	100.0%
内 訳	男性	817	817	0	100.0%	59.9%	61.4%
	女性	548	514	34	106.6%	40.1%	38.6%

(会員数は年度末数値)

2 受託事業会員就業動向

(単位:人)

	R元年度 A	H30年度 B	差引 (A - B)	伸率 %
就業実人員	775	803	△ 28	96.5%
就業延実人員	19,799	20,201	△ 402	98.0%
就業延人員	105,602	105,546	56	100.1%
就業率	56.8%	60.3%	-3.5%	94.2%
一件当たりの就業日数	5.3	5.2	0.1	101.9%

※ 就業率 = (就業実人員 ÷ 会員数) × 100

※ 就業一件当たりの就業日数 = 就業延人員 ÷ 延実人員

3 受託事業契約動向

(単位:千円)

区分		R元年度 A	H30年度 B	差引 (A - B)	伸率 %	構成比%	
						R1	H30
契約件数		11,637	11,797	△ 160	98.6%	100.0%	100.0%
内 訳	公共	1,954	1,997	△ 43	97.8%	16.8%	16.9%
	民間	9,683	9,800	△ 117	98.8%	83.2%	83.1%
契約金額		511,754	528,557	△ 16,803	96.8%	100.0%	100.0%
内 訳	公共	167,684	176,248	△ 8,564	95.1%	32.8%	33.3%
	民間	344,070	352,309	△ 8,239	97.7%	67.2%	66.7%

※ 契約件数は月1件の累計数値

4 受託事業職業別実績

(単位：円)

職 業	契 約 件 数	就 業 延 人 員 (人)	契 約 金 額	構 成 比 (%)		
				契 約 件 数	就 業 延 人 員	契 約 金 額
管 理 的	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
専 門 的 ・ 技 術 的	141	1,377	11,133,240	1.2%	1.3%	2.2%
事 務 的	88	999	6,431,011	0.8%	0.9%	1.3%
販 売	12	41	55,200	0.1%	0.0%	0.0%
サ ー ビ ス	2,391	22,761	108,624,121	20.5%	21.6%	21.2%
保 安	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
農 業 林 業	2,120	5,977	68,882,949	18.2%	5.7%	13.5%
生 産 工 程	313	6,436	14,335,938	2.7%	6.1%	2.8%
輸 送 ・ 機 械 運 転	1	1	3,450	0.0%	0.0%	0.0%
建 設 ・ 採 掘	75	197	3,976,501	0.6%	0.2%	0.8%
運 搬 ・ 清 掃 ・ 包 装 等	6,496	67,813	298,312,028	55.8%	64.2%	58.3%
計	11,637	105,602	511,754,438	100.0%	100.0%	100.0%

5 受託事業会員就業配分金動向

(単位：円)

区 分	R元年度 A	H30年度 B	差 引 (A - B)	伸 率 %
配 分 金	381,363,180	386,386,371	-5,023,191	98.7%
会員就業1日当たり 平均配分金 (円)	3,611	3,661	-50	98.6%

※ 会員就業1日当たり平均配分金＝配分金÷就業延人員

6 シルバー派遣事業職業別実績

(単位：円)

職業	契約 件数	延人員 (日)	会員賃金 A	手数料等 B	合計 (A+B)
管理的	0	0	0	0	0
専門的・技術的	0	0	0	0	0
事務的	17	840	3,736,758	1,093,282	4,830,040
販売	17	779	3,850,377	1,030,398	4,880,775
サービス	137	21,395	80,397,771	20,579,321	100,977,092
保安	0	0	0	0	0
農業林業	7	1,514	6,984,222	1,943,422	8,927,644
生産工程	23	2,964	13,376,907	3,820,489	17,197,396
輸送・機械運転	25	2,466	10,084,025	2,868,251	12,952,276
建設・採掘	1	167	429,680	108,032	537,712
運搬・清掃・包装等	111	10,948	41,330,646	11,365,271	52,695,917
計	338	41,073	160,190,386	42,808,466	202,998,852

※ 契約件数=年度期間中に契約及び契約更新を行った件数

7 シルバー派遣事業会員賃金動向

(単位：円)

区分	R元年度 A	H30年度 B	差引 (A-B)	伸率 %
会員賃金	160,190,386	150,064,040	10,126,346	106.7%
会員就業1日当 たり平均賃金	3,900	3,884	16	100.4%

※ 会員就業1日当り平均賃金=会員賃金÷就業延人員

8 有料職業紹介事業実績

項目 業務等	求人				求職		
	有効求 人数	常用求 人数	臨時求 人延数	日雇求 人延数	常用求 職件数	臨時求 職延数	日雇求 職延数
〇〇職業	0	0	0	0	0	0	0

■業務の適正を確保するための体制の整備に関する事項

(一般社団(財団)法人の事業報告の内容について定める法人法施行規則第34条第2項第2号(第64条)より)

1. 理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の運用状況

- ・改正個人情報保護法に関する県シ連合会主催の研修会に参加し、理事及び職員間で情報共有した。
- ・理事会は、法令・定款及び理事会運営規則等に従い、重要事項を決定するとともに、理事の職務の執行を監督した。

2. 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する事項

- ・理事の職務執行は、法令及び定款等に基づいて行われ、その職務執行に係る情報は、法令等に基づき理事会議事録に記録され、その記録の保存・管理は、法令等に基づき適切に保存及び管理している。

3. 業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要

内部の統制については、重要な不備がないかを確認している。

令和元年度事業報告の附属明細書

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和2年5月

公益社団法人徳島市シルバー人材センター